

「学び合いの会」

「学び合いの会」

2019

真生会館「学び合いの会」は、信徒による企画・運営によって、21世紀を旅する教会のあり方を問い続ける集まりです。互いの言葉に耳を傾け、体験を通して学び合い、成熟した信仰者として現代社会に生きる姿勢を模索しながら、例会を中心に活動しています。

2019年度の学び合いの会は、3月から12月まで、〈例会（偶数月）〉と、〈分科会（奇数月）〉の併行開催になります。2013年の教皇フランシスコ就任によって教会全体が第2バチカン公会議以来の大きな節目を経験しています。学び合いの会は過去2年間、教会刷新を目指す教皇の思想を学びながら、改めて「神の民としての教会」のあり方を考えてきました。

今年度の〈例会〉は、教会を考えるもう一つの主要テーマである「秘跡としての教会」に注目します。また〈分科会〉は、引き続き「神の民」をテーマに学びを深めて行きます。

例会年間テーマ： 「救いの秘跡である教会」

第2バチカン公会議の文書が強調する「救いの秘跡としての教会」の視点から、現代社会における教会とわたしたちの役割を具体的な事例に即して学び合う予定です。

現代世界憲章 45 《……神の民が地上の旅の間に人間家族に提供できる善のすべては、教会が「救いの普遍的秘跡 (cf. 教会憲章 48)」、すなわち人間に対する神の愛を現すと同時に実現する神秘であるということからきている。》

分科会年間テーマ： 「教皇メッセージ詳読により "the people" についての understanding を深める」

2013年の就任直後から教皇がほぼ毎年開催している「The world meeting of popular movements : 神の民 諸運動の地上会合」をとり上げます。

この会で教皇フランシスコが行った4つのスピーチを…

◇the people ◇theology of the people ◇interconnectedness ◇one God who is trinitarian communion
◇each creature bears in itself a specifically Trinitarian structure
……などを key concept としてひも解きます。

- 同伴司祭：ホアン・マシア神父（イエズス会）
- 場 所：新宿区信濃町 33-4 真生会館 1F ホール Tel: 03-3351-7121
(フロア変更の場合は会館入口に表示します)
- 日 程：2019年3月～12月（8月休み）の第3土曜日
〈例会〉 4/20 6/15 10/19 12/21 (全4回)
〈分科会〉 3/16 5/18 7/20 9/21 11/16 (全5回)
- 時 間：例会、分科会ともに、午後1時30分～3時30分
- 参加費：1回につき500円 (毎出席時、または一括前納)

- 問合せ先： 例 会：春宮伸光 Tel: 03-3851-0551
分科会：斎藤 旬 Mail: junsaito@jcom.home.ne.jp